

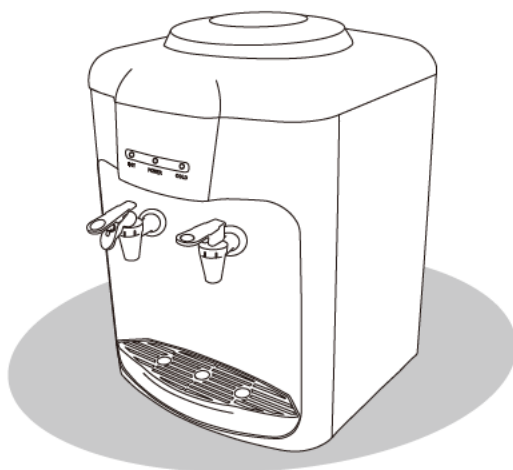
2019.08.08.

山善様 PB ウォーターサーバー 取扱説明書

W145×H201(mm)

ウォーターサーバー YWS-2

取扱説明書



【卓上型温冷両用タイプ】

型式: YWS-2

使用する前に、必ずこの取扱説明書を
よくお読みいただき、正しく使用してください。
お読みになられた後は、この取扱説明書を使用する方が
いつでも見られる場所に、必ず保管してください。

このたびは、本品（ウォーターサーバー YWS-2）をご購入いただき、誠にありがとうございます。

※以後、本品とは「ウォーターサーバー YWS-2」のことを示します。

本品はペットボトル入り飲料水を温水・冷水でおたのしみいただくウォーターサーバーです。

※本品は水専用です。日本茶、ウーロン茶など水以外の飲料は絶対に使用しないでください。

●お客様へ！ご使用前に



飲料水ボトルをセットする前に電源を入れないでください。

※エコタイプボトル（手で潰せる柔らかいペットボトル）を使用すると、逆流してあふれてしまう恐れがありますので、ご使用にならないでください。

※設置した際、本品の背面は、壁面などから25cm以上空けてください。

①はじめに本品の洗浄を行ってください。
（※9ページ「重要な日々のお手入れ（清掃）方法」と11ページ【内蔵水槽の洗浄】②～⑦を参照）

②洗浄した本品に飲料水ボトルをセット
（※7ページ～8ページ「(5) 飲料水ボトルのセット（交換）方法」を参照）し、飲料水ボトル内の水が内蔵水槽内に入った後、温水・冷水コックを順番に押し続け、それぞれの出水口から水が出ることを確認してください。（配管内のエア抜きのため）

③上記の操作を完了、確認後、電源プラグをコンセントに差し込み、本体裏面の電源スイッチをONにしてください。（本品内蔵温水槽の空焚き防止のため）



※まれに冬の季節、内蔵冷水槽が凍結し、冷水が出ない場合があります。その場合は、電源を切り、10℃～32℃の環境下にしばらく放置してください。





【目次】

- お客様へ！ご使用前に・・・表紙裏ページ
- 1. 安全にご使用いただくための注意事項
・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1～2ページ
- 2. 各部の名称とはたらき・・・・・・・・ 3～4ページ
- 3. ご使用方法・・・・・・・・・・ 5～8ページ
 - (1) 冷水の給水方法
 - (2) 温水の給水方法
 - (3) 連続給水について
 - (4) 特に注意していただきたいこと
 - (5) 飲料水ボトルのセット（交換）方法
 - (6) 空焚き防止装置解除方法
- 4. 飲料水ボトルのお取り扱いについて
・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9ページ
- 5. お手入れ方法について・・・・・・・・ 9～11ページ
 - 重要な日々のお手入れ（清浄）方法
 - 長期間ご使用にならない場合、及びご使用再開時
について
 - 【外装のお手入れ方法】
 - 【背面のお手入れ方法】
 - 【電源コードの点検】
 - 【内蔵水槽の洗浄】
 - ご使用再開時について
- 6. 故障かなと思ったとき・・・・・・・・ 12ページ
- 7. 修理とアフターサービス・・・・・・・・ 13ページ









1. 安全にご使用いただくための注意事項

ご使用前に、安全にご使用いただくための注意事項をよくお読みいただき、正しくご使用ください。お読みになった後は、この取扱説明書をご使用になる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の度合い、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を警告・注意の2つに区分して明示しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、及び物的損害の発生が想定される場合を表しています。
	この記号は、禁止の行為であることを表しています。
	この記号は、行為を強制したり指示したりする内容を表しています。

警告

-  設置場所は水平で安定した面を選び、設置してください。設置面が安定していないと、本品が転倒したり飲料水ボトルが落下するなどして、ケガや感電をする恐れがあります。
-  設置した際、本品の背面は、壁面などから25cm以上空けてください。また、ほこりや汚れがたまらないよう、定期的な掃除してください。火災や故障の原因となる恐れがあります。
-  直射日光のあたる場所、屋外、ほこりっぽい場所などに設置しないでください。飲料水の品質が変化する恐れがあります。品質が変化したまま飲用すると、体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。
-  長期間（2週間以上）使用しない場合は、飲料水ボトルを外し、内蔵水槽内の水を抜き取り、電源プラグを抜いて、所定の衛生処理を施してから保管してください。（※10ページ「長期間ご使用にならない場合、及びご使用再開時について」を参照）
-  飲料水ボトルの差し込み口周辺や温水・冷水フオーセットの出水口付近は特に清潔に保って使用してください。不衛生にすると、雑菌や臭いが発生する原因になります。不衛生な状態のまま飲用すると、体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。
-  電源プラグを抜いたまま使用したり、スイッチをOFFにしたまま使用することは、絶対にしないでください。飲料水の品質が変化する恐れがあります。品質が変化したまま飲用すると、体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。
-  本品背面部から、棒や指などを無理やり入れないでください。感電や火傷の恐れがあり、また故障の原因になります。
※「空焚き防止装置解除」作業は、正しく行ってください。（※8ページ「(6) 空焚き防止装置解除方法」を参照）
-  本品は水専用です。日本茶、ウーロン茶など水以外の飲料が入った飲料水ボトルを装着して使用することは、絶対にしないでください。本品内部が汚染され、そのまま飲用すると、体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。

⚠ 警告

- ❌ 電源は単相100Vの専用コンセントを使用し、延長コードの使用やタコ足配線をしないでください。火災や漏電の恐れがあります。
- ❌ 電源コードを傷つけたり、引っ張ったりねじったり、重いものを載せたり、束ねたりしないでください。また、加工や加熱をしないでください。火災や感電の恐れがあります。
- ❌ 小さなお子様や正しく操作することが困難な方に、一人で操作させないでください。火傷や感電の恐れがあります。
- ❌ 分解や修理をしないでください。感電・火災などの事故や故障の恐れがあります。
- ❌ 濡れた手で電源プラグに触れないでください。また、電源プラグをコンセントから抜くときは電源コードではなく必ず電源プラグを持って抜いてください。感電や断線による発火の恐れがあります。
- ❌ 飲料水ボトルは、直射日光が当たる場所、屋外、高温多湿になる場所、ほこりっぽい場所、不衛生な場所などに保管しないでください。
- ❌ 内蔵水槽内を洗浄するときは、必ず電源プラグを抜いてから洗浄してください。電源プラグを抜かずに洗浄するとガスが発生して内蔵水槽が破裂する恐れがあります。
- ❌ 飲料水ボトルが空の状態ですべて電源スイッチをいれないでください。
- ❌ 本品を水の中に浸水させたり、丸洗いしないでください。感電事故や故障の恐れがあります。

⚠ 注意

- ❗ 温水を使用する場合は、熱湯が出ますので、火傷に注意してください。
- ❗ 気温が氷点下になる場所、発熱物の熱の影響を受ける場所には、設置しないでください。故障の原因となります。
- ❗ 本品を移動する際や保管する場合、必ず立てた状態にしてください。横にしたり斜めにすると故障する恐れがあります。
- ❗ 飲料水ボトルを交換するときは、電源プラグを抜き、内蔵温水槽の温水が冷めてから交換してください。
- ❗ 使用する際は、清潔な状態を保ってください。汚れの付着や不衛生な使用は、雑菌の発生などを招きますので、この取扱説明書に記載されている内容(※1ページ「1. 安全にご使用いただくための注意事項」と9ページ「5. お手入れ方法について」を参照)に従って使用してください。
- ❗ 焦げた臭いがしたり、発煙・発火などの異常が発生した場合は、ただちに使用を中止して電源プラグを抜き、販売店または弊社お客様相談室にご連絡ください。
- ❗ 本品を廃棄する際は、お住まいの地域の基準に従って廃棄してください。

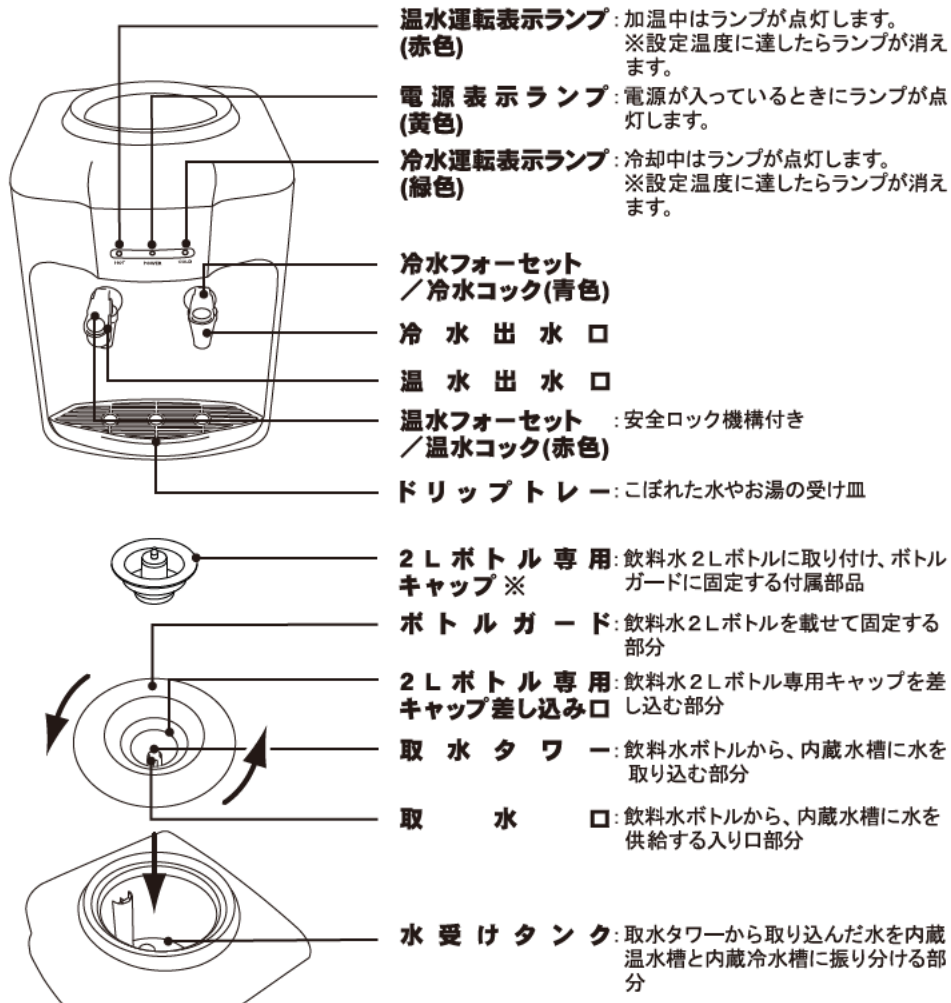


警告

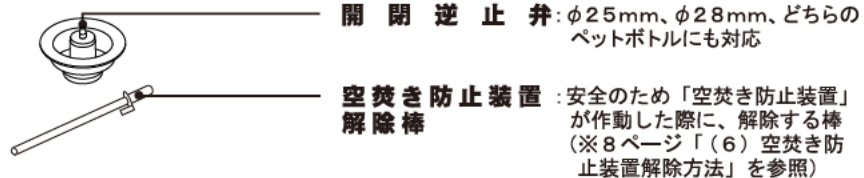
取扱説明書に示された正しい使用目的と異なる間違った使用方法、不当な改造や修理による故障、事故、ケガについては、補償いたしかねます。

2. 各部の名称とはたらき

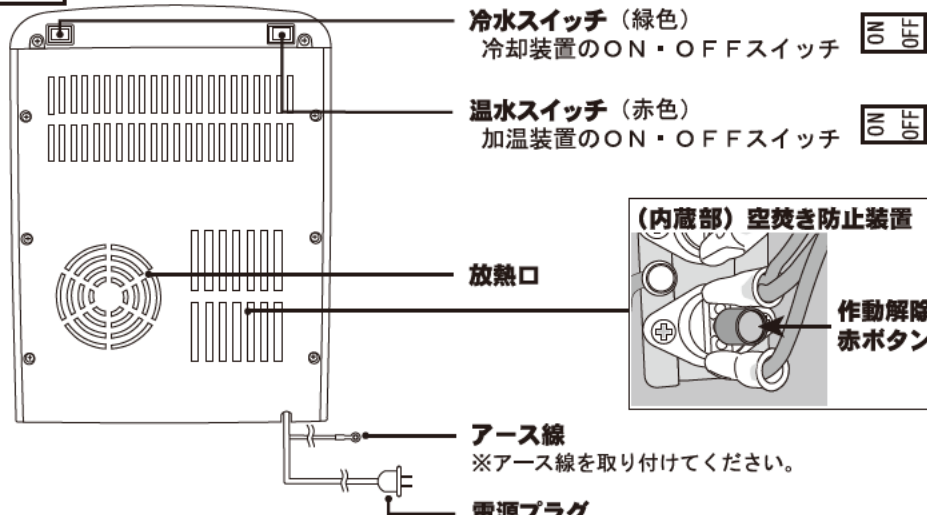
YWS-2



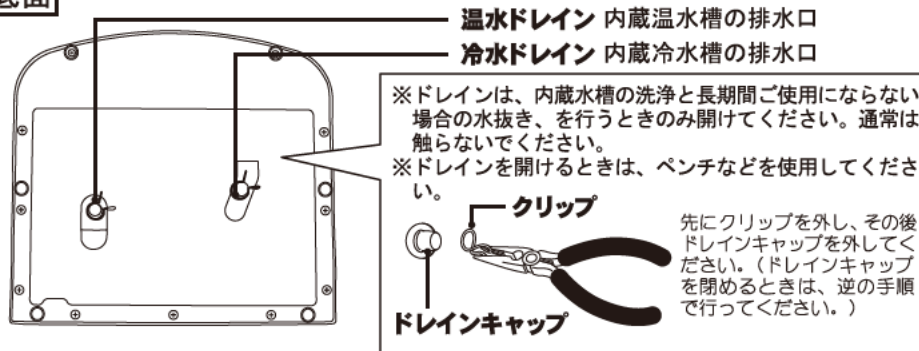
【付属】2Lボトル専用キャップ※



背面



底面



■仕様

名称	ウォーターサーバー【卓上型温冷両用タイプ】
型番	YWS-2
電圧	AC100V (50/60Hz)
消費電力	【作動時】ヒーター/500W、冷水器/65W
寸法	【本体のみ】約285(幅)×285(奥行)×400(高さ)mm
重量	約2.8kg (本体のみ)
冷水能力	【内蔵冷水槽容量】600ml 【設定温度】10℃~15℃
温水能力	【内蔵温水槽容量】780ml 【設定温度】90℃~95℃
使用環境	10℃~32℃、湿度90%以下の環境下で使用してください。
製造国	中国
発売元	株式会社ニチネン

※製品の仕様は、製品改良に伴い予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

3. ご使用方法

(1) 冷水の給水方法

青色の冷水コックを押し下げると冷水が出ます。コックを押し下げている間だけ、冷水が出ます。止めたい場合は、冷水コックから指を離してください。

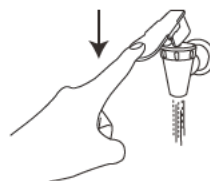
冷水コックの正しい位置



冷水コックの正しくない位置



冷水コックを押し下げる



(2) 温水の給水方法

温水フォーセットは、二段階の操作をしないと温水が出ない安全機構になっています。赤色の温水コックをつまんで押し下げると温水が出ます。コックをつまんで押し下げている間だけ、温水が出ます。止めたい場合は、温水コックから指を離してください。

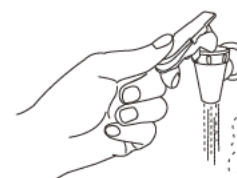
温水コックの正しい位置



温水コックの正しくない位置



つまむと安全ロックが解除になります。



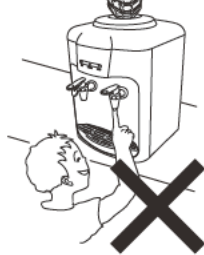
温水が出ます。



コックを離すとロックされます。

警告

温水フォーセット操作に注意



温水を注ぐ際は、熱湯で火傷しないよう注意してください。特に、小さなお子様や正しく操作することが困難な方に、一人で操作させないでください。火傷や感電の恐れがあります。また、正しく操作しないとフォーセットに過重な圧力がかかり破損や思わぬケガの原因になります。

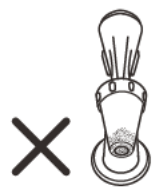
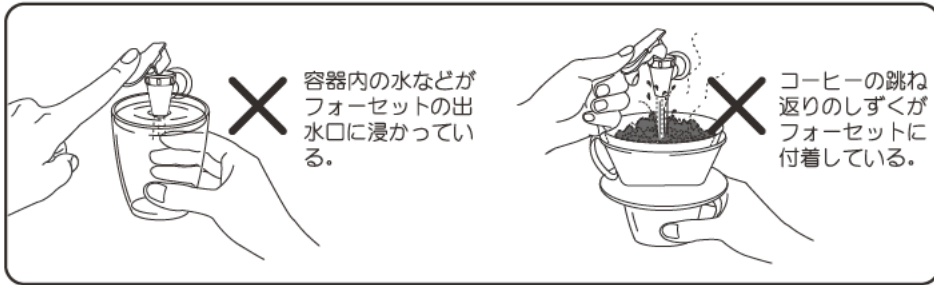
(3) 連続給水について

温水や冷水を連続して使用すると、温水・冷水ともに常温に近づいていきます。このような場合は給水を止めて、しばらく放置しておくで元の設定温度に復帰します。(冷水設定温度: 10℃~15℃/温水設定温度: 90℃~95℃)

飲料水ボトル内の水が空になると、温水・冷水フォーセットから温水・冷水が出なくなります。新しい飲料水ボトルに交換してください。(※7ページ「(5) 飲料水ボトルのセット(交換)方法」を参照)

(4) 特に注意していただきたいこと

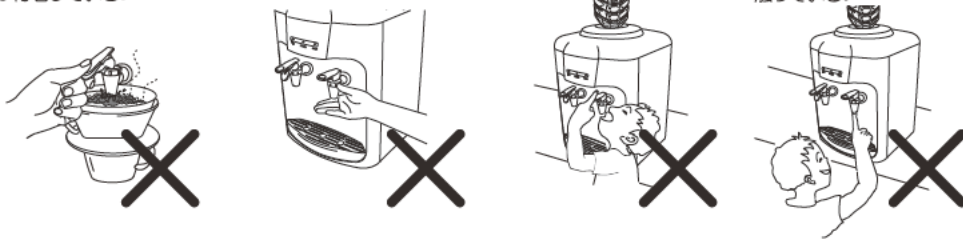
- 温水や冷水を注ぐときは、フォーセットの出水口の真下で容器を持ち、出水口から少し距離を空けて注いでください。(ドリフトレーには容器を置かないでください)
出水口に容器が近すぎると、出水口が容器内の水などに浸かってしまい、不衛生になります。また、容器内にコーヒー・紅茶・焼酎・ウィスキー・乳酸菌飲料などの原液がある場合、フォーセットの出水口に飲料の跳ね返ったしずくが付着して、カビや雑菌の発生原因となる恐れがあります。



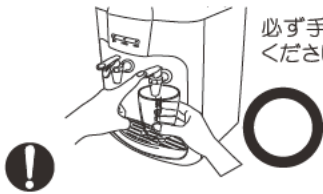
フォーセットの出水口が汚れ、カビや雑菌の発生原因になります。フォーセットが汚れた場合には、すみやかに汚れを拭き取ってください。

- フォーセットの出水口に指や食品が触れないように注意してください。
指や食品に付着している雑菌がフォーセットに付着して、注がれる水が不衛生になります。

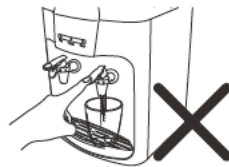
コーヒーのドリフトパウダーが付着している。 手のひらがあたっている。 お子様がお飲みしている。 お子様で指で出水口を触っている。



- 容器は必ず手に持って、温水や冷水を注いでください。
ドリフトレーに容器を置いて、温水や冷水を注がないでください。



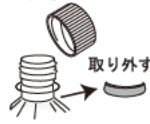
必ず手に持ってください。



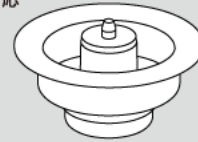
ドリフトレーに容器を置いて注がないでください。容器が倒れたりして、思わぬ事故の原因となります。

(5) 飲料水ボトルのセット(交換)方法

※飲料水ボトルのキャップはすべて取り外してください。キャップの切り難した部分が残っていると、2Lボトル専用キャップがきちんと締まらなくなり、本品にセットする際に漏れる原因となります。



(付属) 2Lボトル専用キャップ
ボトルの口：φ25mm、φ28mm
に対応



以下の手順で飲料水ボトルをセット(交換)してください。

- ①飲料水ボトルのキャップを外し、台所用アルコール製剤で清浄にした2Lボトル専用キャップをしっかり閉めてください。飲料水ボトルの表面にほこりなどが付いているときは、きれいに拭き取ってください。
- ②飲料水ボトルを両手で持ち上げ、飲料水ボトル口の中央が取水タワーの中央にくるように合わせて、飲料水ボトルを真下の方向にセットしてください。しっかりと飲料水ボトルが本品のボトルガードに固定されていることを確認してください。

台所用アルコール
製剤で清浄にする。



専用キャップを
しっかり閉める。



※2Lボトル専用キャップの
閉めすぎにご注意ください。

ほこりなどを
拭き取る。



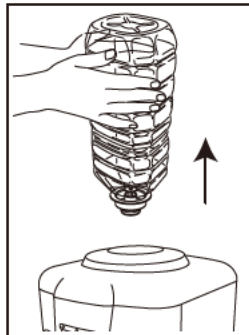
取水タワーの中央
に合わせて。



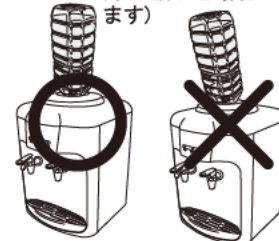
固定されるまで
押し込む。



※飲料水ボトルを交換するときは、まず電源プラグを抜き、空になった飲料水ボトルを本品のボトルガードから外してください。飲料水ボトルを持って、真上の方向に引き上げてください。

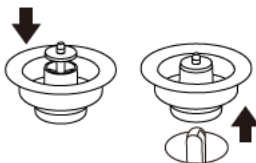


⚠注意 必ずボトルガードの真上で飲料水ボトルを逆さまにしてください。(水が漏れる場合があります)



2Lボトル専用キャップ差し込み口に水がたまっている場合は、清潔なキッチンペーパーに水を染み込ませて拭き取り、台所用アルコール製剤で取水タワーを清浄にしてください。(※9ページ～10ページ「お手入れ方法について」を参照)

2Lボトル専用キャップの開閉逆止弁により、飲料水ボトルをセットすると弁が開き、飲料水ボトルを取り外すと弁が閉じます。



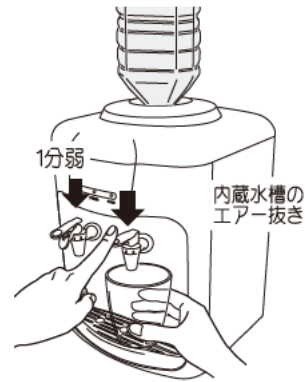
⚠注意

- 2Lボトル専用キャップは清潔に保って使用してください。不衛生にすると、雑菌や臭いが発生する原因となります。不衛生な状態のまま飲用すると、体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。

【お手入れ方法として】

- 飲料水ボトルから2Lボトル専用キャップを取り外し、台所用漂白剤で定期的に殺菌してください。殺菌方法は、台所用漂白剤の食器に関する取り扱い方法に従ってください。
- 空になった飲料水ボトルは再使用しないでください。

- ③ 1. 飲料水ボトルをセットすると本品の内蔵水槽内に水が入り、飲料水ボトル内にポコポコと大きな気泡が湧き上がります。大きな気泡が落ち着いたら、次に内蔵水槽のエア抜きを行ってください。フォーセットの真下に容器を持っていき、フォーセットのcockを押し下げてください。しばらくしてフォーセットの出水口から水が出てきたら、cockから指を離してください。温水・冷水両方のエア抜きをしてください。



2. 1.のエア抜きが完了後、電源プラグをコンセントに差し込み、背面の温水スイッチ、冷水スイッチをONにしてください。それまで電源プラグはコンセントに差し込まないでください。

※エア抜き完了後、温水スイッチ・冷水スイッチをどちらもONにしてください。電源を入れないまま放置した場合、水質が変化し、飲用した場合、体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。



3. 温水フォーセット・冷水フォーセットのそれぞれから、容器2～3杯の水を取り出して捨ててください。その後、設定温度に達したら(ランプが消えたら)使用を開始してください。

⚠ 注意

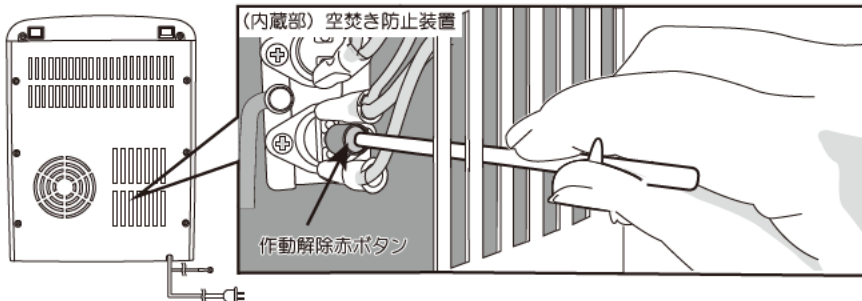
※飲料水ボトル内に水が残っている状態で本品から飲料水ボトルを絶対に取り外さないでください。水が残っていると本品にかかり、故障や事故の原因となります。途中で飲料水ボトルを取り外すときは、ドレインから水をすべて抜くか、電源を切ってフォーセットから水をすべて排水してから、取り外してください。(※10ページ「長期間ご使用にならない場合、及びご使用再開時について」を参照)

(6) 空焚き防止装置解除方法

ご使用開始時、内蔵水槽内が飲料水で十分に満たされない状態で電源を入れると安全のため「空焚き防止装置」が作動します。「空焚き防止装置」作動中は温水になりません。以下の手順で「空焚き防止装置」を解除してください。

1. 電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. 本体裏面右側内蔵部の「空焚き防止装置」を確認してください。
3. 付属の『空焚き防止装置解除棒』を使って「空焚き防止装置」の作動解除赤ボタンを押してください。カチッと解除されます。
※必ず付属の『空焚き防止装置解除棒』、または木製棒(金属製以外)を使用してください。

(付属) 空焚き防止装置解除棒



4. 飲料水ボトルのお取り扱いについて

(1) エコタイプボトルについて

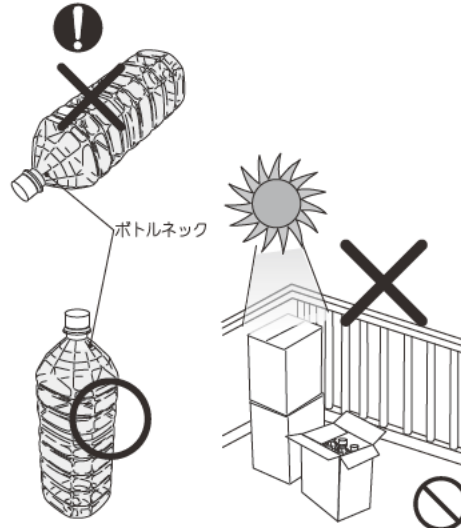
●エコタイプボトル（手で潰せる柔らかいペットボトル）を使用すると、逆流してあふれてしまう場合がありますので、ご使用にならないでください。

(2) 賞味期限

●水は生ものです。
開封後は賞味期限に関わらず、なるべく早めにお飲みください。

(3) 保管について

●飲料水ボトルは、横にして保管しないでください。必ずボトルネックを上方向にして立てた状態で保管してください。
●飲料水ボトルは、室内で温度変化の少ない清潔な場所で保管してください。次のような場所での保管は絶対しないでください。
✕屋外、ベランダなど直射日光が当たる場所
✕日あたりの良い場所
✕ほこりっぽい場所
✕高温多湿になる場所



(4) 利用する際の注意事項

●空になった飲料水ボトルは再使用しないでください。

5. お手入れ方法について

重要な日々のお手入れ（清浄）方法

本品にほこりや水垢が溜まらないよう、衛生管理は使用者ご自身によるお手入れが必要です。お手入れする前に、ハンドソープなどでよく手を洗っていただき、台所用アルコール製剤と清潔なキッチンペーパータオルを使ってお手入れを行ってください。



●付属品の清浄

付属の2Lボトル専用キャップは台所用中性洗剤で洗い、キッチンペーパーで水分を拭き取り乾燥した後、台所用アルコール製剤をしっかりと吹き付けて清浄にしてください。



●フォーセットの出水口付近

キッチンペーパーを適当な大きさにして、そこに台所用アルコール製剤をしっかりと吹きつけてください。まず水が触れる部分を先に拭き取り、清浄にしてください。次に、出水口の外側やフォーセット全体を拭いて汚れを除去し、清浄にしてください。

お手入れする前に手をよく洗う。

⇒ キッチンペーパーと台所用アルコール製剤を用意。

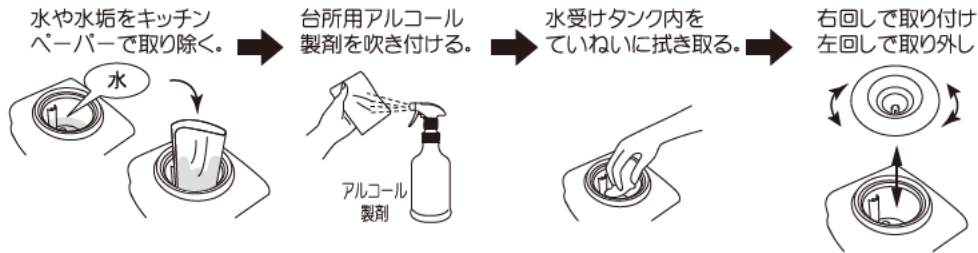
⇒ 台所用アルコール製剤を吹き付ける。

⇒ 水が触れる部分を先に拭き、次にフォーセットや外装部全体を拭く。



●水受けタンク

ボトルガードを左に回して本体から取り外してください。水受けタンクに水がたまっていたり、水垢などの汚れが見受けられた場合は、必ず水や水垢をキッチンペーパーで完全に除去してください。汚れが付着したままになっていると、雑菌が発生する原因となります。雑菌が発生すると水から臭いがする場合があります。水や水垢を取り除いたら、台所用アルコール製剤を吹きつけて、水受けタンク内をていねいに拭き取り清浄にしてください。揮発乾燥させてから、ボトルガードの凸部を水受けタンクの凹部に合わせ、右に回して固定してください。



●2Lボトル専用キャップ差し込み口

ボトルガードの2Lボトル専用キャップ差し込み口に水がたまっていたり、ほこりなどの汚れが見受けられた場合は、必ず水やほこりをキッチンペーパーで完全に除去してください。また、取り外したボトルガードは台所用中性洗剤でやさしく洗ってください。2Lボトル専用キャップ差し込み口に水がたまっていたり、汚れが付着したままになっていると、雑菌が発生する原因となります。雑菌が発生すると水から臭いがする場合があります。水やほこりを取り除いたら、キッチンペーパーに台所用アルコール製剤をしっかりと吹きつけて、取水タワー部をていねいに拭き取り清浄にしてください。揮発乾燥させてから、新しい飲料水ボトルを装着してください。

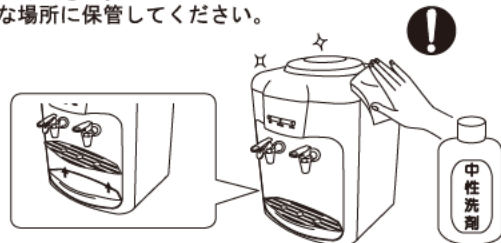


長期間ご使用にならない場合、及びご使用再開時について

- 長期間(2週間以上)ご使用にならない場合は、次の手順で本品の水抜きをし、保管してください。
- ①温水スイッチ・冷水スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ②水がこぼれても大丈夫なように、本品の下にタオルを敷き、飲料水ボトルを本品から取り外してください。
- ③30分以上経過してから、温水・冷水ドレインのドレインキャップを開けて内蔵水槽の水抜きをしてください。(※4ページ「2. 各部の名称とはたらき(ドレイン部)」を参照)水抜きが終わったら温水・冷水ドレインのドレインキャップをしっかり閉めてください。(電源プラグを抜き、30分以上経過しないうちにドレインキャップを開けると、熱湯が出て火傷をする恐れがありますので注意してください。)
- ④水抜きが完了し、乾燥を確認した後、本品上面のボトルガードを食品用ラップフィルムで包み、ほこりやゴミが入らないようにしてください。ラップが外れないよう、ひもなどで固定してください。フオーセットも食品用ラップフィルムで包んでください。
- ⑤水抜き後は直射日光を避け、気温の低い清潔な場所に保管してください。

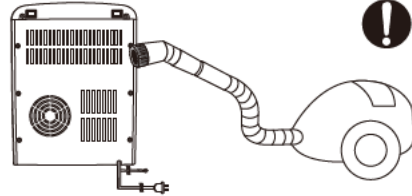
【外装のお手入れ方法】

外装は、やわらかい布に台所用中性洗剤を含ませて汚れを拭き取ってください。汚れが落ちたら、水を含ませた布で水拭きして、最後に乾拭きしてください。ドリフトレーは図のように取り外せますので、取り外して食器と同様に洗ってから水気を拭き取り、本体に再び装着してください。



【背面のお手入れ方法】

本体背面は放熱部分となっています。壁に密着させていたり、ほこりが付着してくると、故障や火災の原因となります。やわらかいブラシあるいは掃除機などを使って、背面にほこりがたまらないよう定期的に掃除してください。



【電源コードの点検】

電源コードやプラグに亀裂がないか、また電源プラグが発熱していたり、重たいものの下敷きになっていないか点検してください。感電や火災の原因になりますので特に注意してください。

【内蔵水槽の洗浄】

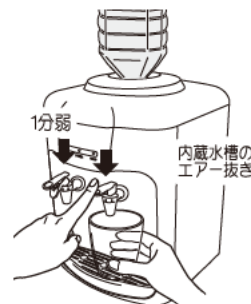
- ①本品の温水・冷水スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。30分以上経過後、温水・冷水ドレインのドレインキャップを開けて（※4ページ「2. 各部の名称とはたらき（ドレイン部）」を参照）水を抜き、再びドレインキャップを閉めてください。
- ②やかんなどに水道水を1.75L入れ、重曹50gを加えて振り混ぜて、完全に溶解させ、重曹水溶液を作ります。重曹水溶液を本品の2Lボトル専用キャップ差し込み口に注ぎ、その後本品を24時間室温で静置してください。
- ③温水・冷水ドレインのドレインキャップを開けて（※4ページ「2. 各部の名称とはたらき（ドレイン部）」を参照）重曹水溶液を抜き、再びドレインキャップを閉めてください。
- ④よく洗浄したやかんなどに水道水2Lを入れ、2Lボトル専用キャップ差し込み口に注いでください。その後、温水・冷水ドレインのドレインキャップを開けて（※4ページ「2. 各部の名称とはたらき（ドレイン部）」を参照）水を抜いてください。（この作業は2回以上行ってください）
- ⑤ボトルガードを取り外し、ボトルガードの下にある、水受けタンク内部に残った水をキッチンペーパーでよく拭き取り、更に台所用アルコール製剤を吹き付けたキッチンペーパーで拭き取り、揮発乾燥させてください。
- ⑥最後に、新しい飲料水ボトルをセットし、通常の温水・冷水フォーセットから水をすべて排水してください。
- ⑦以上で洗浄完了です。本品に水滴が付いていたら、きれいに拭き取り、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
※内蔵水槽を洗浄するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて洗浄してください。電源プラグを抜かずに洗浄すると、ガスが発生して内蔵水槽が破裂する恐れがあります。
※使用する頻度にもよりますが、内蔵水槽の洗浄は年1回を目安に行ってください。

※重曹水溶液を注ぐ際は、2Lボトル専用キャップ差し込み口からあふれないように、ゆっくりと注意して注いでください。



ご使用再開時について

再び使用を開始されるときは、7ページ～8ページ「(5) 飲料水ボトルのセット（交換）方法」を参照し行ってください。



6. 故障かなと思ったとき

症 状	原 因	対 処
1. 温水（冷水）が出ない。 出方が弱い。	<ul style="list-style-type: none"> ● 飲料水ボトルが空になっている。 ● 内蔵水槽に水が行き渡っていない。 ● 内蔵冷水槽内が凍っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 飲料水ボトルを交換してください。（※7ページ「(5) 飲料水ボトルのセット（交換）方法」を参照） ◎ 電源を切り、コンセントから電源プラグを抜き、30分ほど経過してから再度電源プラグをコンセントに差し込んで使用してください。
2. 冷水になるが温水にならない。	● 温水スイッチがOFFになっている。	◎ 温水スイッチをONにしてください。
	● 「空焚き防止装置」が作動している。	◎ 電源を切り、コンセントから電源プラグを抜き、「空焚き防止装置」を解除してください。（※8ページ「(6) 空焚き防止装置解除方法」を参照）
3. 温水になるが冷水にならない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 放熱部に熱気がこもっている。 ● 冷水スイッチがOFFになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 本品の背面に十分なスペース（25cm以上）が空いているか、直射日光があたっていないか、放熱部にほこりがたまっていないかを確認してください。 ◎ 冷水スイッチをONにしてください。 ◎ 上記2つの対処をしても、冷水にならない場合は、販売店または弊社お客様相談室までお問い合わせください。
4. 水が漏れている。	<ul style="list-style-type: none"> ● 内蔵水槽、フォーセットの破損。 ● 飲料水ボトルの破損。 ● ドレインキャップの緩み。 	◎ 水抜き（※10ページ「長期間ご使用にならない場合、及びご使用再開時について」を参照）を行ったうえで、販売店または弊社お客様相談室までお問い合わせください。
5. 本品よりカチカチと音がする。	● 内蔵水槽に水が行き渡っていないうちに電源が入り、水槽内に熱がこもっている。（空焚き状態）	◎ 電源を切り、コンセントから電源プラグを抜き、表紙裏ページの「●お客様へ！ご使用前に」や同梱注意書「ご使用前操作手順」を確認してください。
6. 本品からビリビリという共鳴音がする。		◎ 販売店または弊社お客様相談室までお問い合わせください。